



## 「11月11日は介護の日」

11月13日に介護の日のイベントを開催しました。介護の日は、「いい日いい日、毎日あったか介護ありがとう」というキャッチフレーズのように、日頃の介護に改めて意識してもらおうと言うことで、開催されるようになりました。イベント開催日はあいにくの雨でしたが、約70名の入所者さんと、介護員・看護師がイベントに参加されました。

今年は、身体と頭を動かそう！ということで、まずは、久保介護員による「健康体操」を行いました。座ってできる手と足の運動を皆さん一緒にして気分もリフレッシュできたようでした。普段は自分で動かない入所者さんも自ら手足を動していました。

次は、「都道府県ビンゴ大会」です。皆さん自分の出身地や行ったことのある都道府県をそれぞれが言い合い、25の都道府県が書けたところで始まりです。各都道府県の名物や景勝地を書いたカードを読み上げ、マス目の都道府県が入っているか確認しました。マス目のチェックが増えるたびに、それぞれのテーブルから歓声があがり、とても楽しそうでした。5つ並んでビンゴになった時には、「ヤッター、並んだ。一番だー。」と白熱していました。「ゲームには、ちょっとした景品もあり、終了後に喫茶室へ移動して、ゲームのことを話しながらコーヒータイムとなり、介護の日は終了となりました。

短い時間ではありましたが、入所者さんからは、「楽しかった。」「自分のチームが1位だった。」ととても好評で、嬉しい介護の日のイベントになりました。



## 3センター引越し終了・工事開始

3センターの改修工事のため、10月から入所者の皆さんは、病棟・1センター・2センターへ引越しが始まり、10月28日に無事終了しました。3センターの入所者さんからは、「住み慣れた居室、親しんだスタッフと離れるのが辛くて、寂しい。」という声が聞かれました。

3月完成に向けて、11月から急ピッチに工事が進んでいます。3月中に1センターは3センターへ引越しができるよう準備を進めています。



## —3センターの工事の様子(11月12日)—

骨組みが見える状態まで、解体されていました。



## 「1センターそうめん流し」お味はいかが？

9月16日に、1センターにてそうめん流しを実施しました。職員4名で山へ竹を伐採に行き、暑さと湿度でフラフラになりながらも身体を張って大きな竹を取ってきました。取ってきた竹を、作成した図面を参考に切断・組み立てを行い、全長約14メートルのそうめん流しが完成しました。必要な食材・分量を考え、1センター職員が協力し合い、計画を進めて行きました。

当日は雨天の為、1センターの渡り廊下で決行しました。渡り廊下でそうめん流しをセットして、水の漏れは無いか・そうめんは詰まらずに流れるかのチェック。そうめんを茹でて一口大にまとめる、野菜を切るなどの仕込み作業も終わり、準備は万端です。

入所者様をご案内してそうめん流しを開始すると、流れるそうめんを見た入所者の方々が、笑顔を見せながらそうめんを掬っていました。途中からはトマトや葡萄も流れてきて、掬うのに悪戦苦闘したりしながらも、入所者様は楽しい時間を過ごされていました。普段は、あまり笑顔を見せることの無いある入所者様も、この日はニコニコしながらそうめんを掬っていました。そんな光景を見ると、今回そうめん流しを実施して良かったなど実感しました。



pixta.jp - 1599408

第1 不自由者棟 木下 北斗



## 新しい船の紹介

11月9日から、庵治便の船舶が「しゃるまん」「BARCA SORARE (バルカ ソラーレ)」にかわりました。

バルカ ソラーレの船体の色に驚かれた方もおられるのではないのでしょうか？ 船名は、「太陽の船」という意味で、現代美術家のヤノベケンジさんがデザインされ、闇を照らす太陽をイメージしているそうです。

どちらの船も乗り心地が良く、便数も増え便利になりました。



編集後記：長い夜、皆さまはどのように過ごされていますか？ 私は、読書・音楽・映画鑑賞、趣味の時間を楽しんでいます。大島では、四季を直接肌に感じながら生活ができるなあと感じています。

原稿依頼の際にはご協力ください。また、ホットなニュースがありましたら、担当者にご連絡ください。

国立療養所大島青松園

〒761-0198

香川県高松市庵治町6034-1

TEL 087-871-3131

FAX 087-871-4821

URL <http://7301s001.oosimasei.nhds.go.jp/>

発行者 看護課ホームページワーキンググループ